




令和3年 **10**月の**優しさ**通信

目次

- (1)  障がい者雇用 変革の「戦力」 29 道府県、法定雇用率を達成
- (2)  在宅介護、負担に備え 休業・休暇制度で離職防ぐ
- (3)  障がい者雇用「奈良モデル」 雇用率全国 1 位

♥今月の福祉用具-コミュニケーション関連用具

視覚障がい者のための福祉用具

点字関係

(1) 障がい者雇用 変革の「戦力」

29 道府県、法定雇用率を達成

*障がい者の民間企業の雇用者数は 2020 年 6 月 1 日時点で 578,292 人、従業員に占める割合を示す雇用率は 2.15%。いずれも過去最高。

*法定雇用率 (2.2%) を上回ったのは 29 道府県。

・トップは 2 年連続で奈良県の 2.83%。

・最下位は 5 年連続で東京都 (2.04%)。

*国は法定雇用率を 3 月、2.3%へと引き上げました。

*奈良県は、雇用に関心な地元企業などを登録する仕組みをつくっています。

・コーディネーターを介して障がい者と企業の接点を増やしました。

・登録企業は 55 社に。実習は年平均 170 件超。

*2 位の沖縄県は、2005 年比の上昇幅 (1.18 ポイント) ではトップ。

・企業に就職するための訓練を積む福祉サービスの拠点は 100 箇所超。

・雇用義務のある企業と同水準の約 4400 人が義務のない企業で働いており、福祉施設や中小・零細企業が担い手となっています。

*地域別では九州の雇用率 (2.50%) が最も高くなっています。

*雇用率は、企業が多い都市部で低い傾向。

*埼玉県は 2005 年比上昇幅で 4 位 (0.89 ポイント)。

・障がい者雇用に関わった経験のある元会社役員らが採用ノウハウなどを伝授。

・就職先の企業を訪ねて改善点を助言。

・採用 1 年後の定着率が、2019 年度は 85%。

*国内で法定雇用率を達成した企業は 48.6%。

*法定雇用率はドイツが 5%、フランスも 6%と日本より高い雇用を義務付け。(2021 年 9 月 11 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



(2) 在宅介護、負担に備え 休業・休暇制度で離職防ぐ

*介護をする場所は2018年度、「在宅」は55.6%、「施設」は42.4%。

*「介護・看護」を理由に離職した人は、2020年時点で約72700人。

☆在宅介護費用の目安例

*平均月額：4.6万円 *平均介護期間：約4年7カ月 *平均一時費用：69万円
合計約320万円

☆在宅介護の月支給限度額の目安

	支給限度額
要支援1	50,320円
要支援2	105,310円
要介護1	167,650円
要介護2	197,050円
要介護3	270,480円
要介護4	309,380円
要介護5	362,170円

☆在宅介護のサービス例

- *訪問介護
- *デイサービス
- *デイケア
- *ショートステイ
- *特定福祉用具貸与
- *特定福祉用具販売

☆介護休業、介護休暇制度の内容

	対象者	期間	給与
介護休業	介護が必要な家族(2週間以上の常時介護が必要な状態)	*家族1人につき通算93日 *3回までの分割取得可	*原則無給 *一定の条件で介護休業給付金あり
介護休暇	介護をしている労働者	*1人につき年5日、2人以上は年10日 *時間単位で取得可	*原則無給 *勤務先によっては有給も

(2021年9月11日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

(3) 障がい者雇用に「奈良モデル」 雇用率全国 1 位

中小企業とマッチング、県が支援 国の専門人材不足補う

*障がい者雇用では、障がい者の適性或希望と企業側のニーズとのマッチングが重要。

*奈良県では、55 の企業が参加する「障害者はたらく応援団なら」などの仕組みを整え、官民一体で障がい者の就労を支援。

・官民のトップが集まって議論するフォーラムを 2011 年から毎年開催。

*障害者雇用率が全国 8 位の和歌山県では、2004 年度から「ジョブサポーター」制度を独自に運用。

・国のジョブコーチは就労後の職場定着の支援に軸足を置いています、和歌山県は就労前の職場体験や実習の段階からサポート。

*兵庫県も 2020 年度から「ひょうごジョブコーチ」制度を始めました。

*開催 6 府県の 2020 年の民間企業の障害者雇用率は、それぞれ過去最高を更新。

・ただし、関西全体で法定雇用率（2.2%、2020 年時点）の対象企業（従業員 45.5 人以上の規模、2020 年時点）は約 1 万 6 千社ありますが、半数以上の 51.4%が未達成。

（2021 年 9 月 11 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用）



今月の福祉用具ーコミュニケーション関連用具

視覚障がい者のための福祉用具 点字関係

☆点字器（盤）

*標準的な点字器は点字板と定規と点筆からなっています。

*点字で文章を書くほか、ラベルを作成することにも利用されます。

☆点字タイプライター

*タイプライターのように紙をはさんで点字を打ち出しながら書きます。

☆点字刻印機

*点字をラベルに印刷します。

☆点字印刷機

*点字で書かれた文章を大量に印刷することができます。

（参考：福祉住環境コーディネーターテキスト&福祉用具専門相談員研修用テキスト・介護用品カタログより）